

障害福祉サービス事業所(共同生活援助) グループホームりゅうせん

令和 7 年度 地域連携推進会議 議事録

開催日時: 令和 7 年 9 月 17 日 水曜日 14:00~16:00

場所: 障害福祉サービス事業所(共同生活援助) グループホームりゅうせん

出席者: グループホームりゅうせん利用者代表 1 名

グループホームりゅうせん利用者家族代表 1 名

地域住民代表 1 名(竜泉西部町会長様)

台東区役所福祉部障害福祉課職員 2 名

グループホームりゅうせん管理者

グループホームりゅうせんサービス管理責任者

会議内容:

1. 見学

当初は最後に見学予定であったが、他施設の都合により見学を先に実施した。同建物内にあるほわわ台東と生活介護りゅうせんの見学を行い利用者と交流をした。併せて送迎バスの停車位置もご確認いただいた。最後にグループホームりゅうせんへ戻り施設内の見学を実施した。

2. 会議開会の挨拶・主旨説明

普段関わりが薄いのでこの機会にグループホームりゅうせんと竜泉西部町会が関わりを密にする契機としたい。

3. 構成員紹介

1 人ずつ自己紹介をいただいた。

4. グループホームりゅうせん

①事業所紹介・事業報告

管理者より、運営母体・共同生活援助・事業概要・事業計画・地域と連携して解決したい課題についてそれぞれ説明を行ない、構成員と共有した。

②サービス提供(利用者の生活・権利擁護の取り組み等)についての報告

管理者より、利用者の生活の様子や支援内容、虐待防止委員会および成年後見制度利用推進について報告した。

5. 竜泉西部町会より

町会長様より、竜泉西部町会の概要および年間行事について報告いただく。この町会は金杉地区では4番目に世帯数が多いこと、年間行事では5月例大祭(役割は他町会とローテーションして担っている)、7月ラジオ体操、9月こどもまつりの行事への参加をお知らせいただいた。

6. 意見交換

(1)町会の高齢化により若い人の参加が少なくなっている。9月のこどもまつりには若い人が中心に参加や手伝いをしてほしい。→事業所内でも地域貢献活動について検討しており、協力等を検討したい。

(2)通所先でトレーニングをしながら就職を目指している。仕事に就いてディズニーリゾートへ遊びに行きたい。ヘルパーと映画を観に行きたい。→一般就労していたが会社都合で退職され、今は就労トレーニングをしながら就職を目指している。休日はヘルパーと映画鑑賞や年に1、2回ディズニーリゾートへ行くことから本人は就労したいと考えている。

(3)息子がグループホームに入居して25年になる。月に1回は自宅へ帰っているが、グループホームへ戻るときは嬉しそうにしている。もうグループホームの生活が当たり前になっており母としては助かっているが寂しさもある。→日中の通所が出来ている間はグループホームへ入居利用継続できる。利用者も高齢化が進んでおり次の生活への移行が課題となっている。

以上